

	重量式	摩擦式紙幣カウンター	
長所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 持ち運び可能</li> <li>● 稼働部品がない</li> <li>● 少ない保守の手間または不要</li> <li>● コインも数える</li> <li>● 包装された紙幣やコインの確認も可能</li> <li>● 複数の接続方法</li> <li>● 主電源とバッテリー</li> <li>● 静かな動作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 早い</li> <li>● 監査目的のためにレジまたは支店レベルまで特定できる完璧な現金計数データ</li> <li>● 個々の計数レベルに利用可能な完璧な現金計数データ転送</li> <li>● バックオフィスとの統合に利用可能な完全なコマンドセット</li> <li>● カスタマイズ可能 - 特定の現金計数ワークフロー（フロート、レジリフト、レジクロージング、監査、バンキング）に対応したユーザが選択可能な操作モード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 偽造検出</li> <li>● 早い</li> <li>● バッチ処理（帯100枚で停止）</li> <li>● ソーターバージョン（高価）</li> <li>● オフソートバージョン（間違った札を取り除く）</li> </ul>
短所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 偽造検出なし</li> <li>● 紙幣モードでは認識が遅い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高いメンテナンスが必要</li> <li>● 紙粉や汚染物質を発生させる</li> <li>● 稼動する部品は磨耗や破損の対象になる</li> <li>● 定期的なクリーニングが必要なセンサー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主電源のみなので設置場所を取る（持ち運びができない）</li> <li>● 古い紙幣の取扱いが困難</li> <li>● 運転音がうるさい</li> <li>● 高い修理費</li> </ul>